令和6年度　学校評価表 （当初）

三原市立沼田東小学校（校番12）

a 学校教育目標	夢や目標に向かって，ともに伸びる子供の育成	【ミッション】 志を抱き，その実現に向け，行動できる『未来の作り手』の育成 【ビジョン】 「夢や目標の達成に向け，ともに伸びる子供の育成」 ＜めざす学校像＞協働し「ともに伸びる」という教育風土のある学校 ＜めざす子ども像＞「共感的なかかわり合いを通して，「ともに伸びよう」とする子供」 ＜めざす教職員像＞「『ともに伸びよう』とする児童の育成に向け，協働，切磋琢磨する教職員」

評価計画						自己評価					改善方策	学校関係者評価			
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための具体的方策	f 評価項目	目標値	10月 h 達成値	2月 h 達成値	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価 イ	ロ	ハ	m コメント
確かな学力	主体的に考え、深い学びを追究する児童の育成	授業力の向上	○学習規律の徹底 ○「問い」と「対話」を取り入れ，児童が主体的に学ぶ単元・授業構成	○教職員アンケート 17「始まりと終わりの時間を確実に守り、授業を行っている」 18「学習道具を置く位置を確実に守らせ、授業を行っている（含下敷きを敷かせる）」 19「生活のきまりや学年に応じて決めた学習道具をきちんと準備させている」 20「よい姿勢（椅子などを動かさない、机に伏せない、肘をつかない）で学習に臨ませている」 21「次の授業の準備を確実に行わせてから、休憩させている。	授業をもつ教員平均肯定的評価4．3以上（5段階評価）										
				○授業研事後検討アンケート 「『問い』設定は，必然的であったか」 「『問い』の設定により，児童は最後まで考えていたか」 「『対話』は，本時のねらいを深める場での設定となっていたか」 「『対話』の場面において，児童は相手の意見によって価値の変容あるいは確立を図っていたか	事後検討アンケート平均3．5以上（4段階評価）										
				○児童アンケート 1「学校の授業はよく分かる」 3「授業では、課題解決のために最後まで考えている」 5「算数では、自分の考えをノートなどにしっかりと書くことができている」 6 「算数では、ペアやグループで、図や表・式などを使って、友達に自分の考えを表現している」 7「算数では、ペアやグループで、友達の考えを聞いて『同じ』『違う』考えだと思うことができている」	平均80%										
		基礎学力の定着	○「学力分析事業」を活用し，学力調査の結果を取り入れた授業改善の実施 ○朝学習の時間の活用 ○水曜日5，6校時活用による学力調査40p以下児童への対応	○全国学力学習状況調査の結果，全国平均以上	2/2教科										
				○学力調査の結果，全教科（国語，算数，理科）全国平均より+3ポイント以上	90%以上										
				○単元末テストの結果（国語，社会，算数，理科）85点以上	80%以上										
豊かな心	自他を尊重する心情・態度の育成	規範意識の育成	○沼田東小5つの柱（「靴揃え」「挨拶」「時間厳守」「右側歩行」「黙って掃除」）を守る ○児童会，委員会活動による規範意識の向上の取組　○生徒指導規定の定期的な見直し	○教職員アンケート 11「児童の変化を見逃さず，人を大切にする指導を徹底して行っている」 12 「沼田東小5つの柱（挨拶、右側歩行、無言掃除、履物揃え、時間厳守）について、児童にやり切らそうと、指導や声かけを行っている」	授業をもつ教員平均肯定的評価4．3以上（5段階評価）										
				○児童アンケート 10「『生活のきまり』やルールを守って生活している」 11「沼田東小『5つの柱』を全て守っている」	平均85%										
		共感的なかかわり合いによる人間関係づくり	○QUの結果の活用による，特別活動（学校全体，学級会活動）の効果的な活用 ○総合的な学習の時間，生活科の時間を中心に，地域や社会がよくなるために自分がすべきことを考える時間を設ける。	○教職員アンケート 14「特別活動を通して，児童の人間関係形成能力を育成しようとしている」	教諭の肯定的評価平均4．3以上										
				○QUの結果，第1次支援の児童の割合	80%以上										
				○児童アンケート 12【1・2年生】沼田東の町や町の人について、もっと知りたい、行ってみたいと思っている。 12【3～6年生】沼田東の地域や、社会にどんなことができるか考えている（実行している）	70%以上										
健やかな体	生涯にわたって健康を維持しようとする態度の育成	生涯にわたって運動しようとする態度の育成	○休憩時間の外遊びの奨励 ○楽しく，運動量がある体育科の授業 ○体力テストの課題「握力」「ボール投げ」解消のためのACPの活用	○児童アンケート 17「体を動かしたり運動をしたりすることは好きだ」	85%以上										
				○児童アンケート 18「体育の授業は楽しく体を動かしている」	85%以上										
				○体育の授業におけるACPの実施	100%										
信頼される学校	校長のビジョンを具体化し達成しようとする教職員の育成	主任を中心とした機能的で協働的な組織による校務運営	○学校運営に積極的に参画する職員 ○主任を中心とした月1回の部会を活用し，校務を円滑に遂行	○教職員アンケート 1「学校目標の達成に向け協働し，教育し教育活動を行っている」 3「自己の職務について，自己の責任として遂行している」	教職員の肯定的評価平均4．8以上										
				○教職員アンケート 5「主任として、学年や部を主体的に運営し、他の職員を指導、支援し人材育成を行っている」（主任のみ）	主任の肯定的評価平均4．3以上										
		働き方改革による子供と向き合う時間の確保	○全職員が時間外在校時間，平均月45時間未満を達成○ボトムアップによる業務改善案の提案	○全教職員が，時間外勤務時間，月平均45時間達成	95%以上										
				○教職員アンケート 10「業務改善の視点で、学校行事等の削減、縮小を意識し、実行することができている」	教職員の肯定的評価平均4．3以上										